

亘理4号機開所式



亘理町長瀨字大橋220番9号に93kw積載の太陽光発電

NPOきらきら発電・市民共同発電所は、新たに1500万円を超える基金・寄付金の協力をいただき、亘理町長瀨字大橋220番9号地に4号機目の太陽光発電所を設置しました。工事費・土地代・諸経費の合計が2,064万円。これできらきら発電は、井土浜1号機76kw、柳生もりの子30kw、塩釜あゆみ17kwを含め、216kwの発電能力を有する事になりました。

亘理4号機は8月31日東北電力と連携開始し、20年間の固定価格買い取り制度のもとでの発電(売電)が始まりました。それを記念し、9月8日現地で開所式を行いました。

「原発NOの運動をさらに強めよう」と互いに励ましあう

土地提供者の丸子信一さんも参加され、「3・11の津波と原発災害は忘れることができない。安全な方法で発電する太陽光発電の拡大に協力できうれしい」とあいさつされました。また地元町会議員の大槻和弘さん、「放射能から亘理を守る会」の竹鼻敏子さん、「放射能から岩沼を守る会」の小川栄造さんがあいさつ。口々に「原発をなくすために、ともにがんばりましょう」と、自然エネルギーの役割を強調されました。

仙南の新しい仲間の皆さんと、ともに歩を進めたい

きらきら発電を代表して水戸部秀利理事長が、「9月1週間の発電を見ると、井土浜1310kw(36%)、もりの子477kw(13%)、あゆみ311kw(9%)、亘理1526kw(42%)と、亘理4号機は大活躍。きらきらとしても、仙南の地にこうして新しい発電所を構え、あらたな仲間とともに原発NOの運動を前進させることが可能になったことがうれしい」とあいさつされました。

きらきら発電市民共同発電所ニュース

2018年10月号

〒981-3215

仙台市泉区北中山3丁目17-12、広幡方

電話・FAX 022(379)3777

HP kirakirahatuden.com/

Eメール hirohata3777@outlook.jp



女川原発再稼働に関する県民投票条例制定運動キックオフ集會に280名

9月23日(日)県民会館6階会議室で、「女川原発2号機の再稼働の是非を問う住民投票条例制定」を目指すキックオフ集會が開かれ、280名が参加しました。集會では受任者が既に7千名組織され、新潟の投票条例の時の倍の数に達しているとの報告がありました。署名運動は10月2日より12月2日までの62日間、有権者の50分の1を大きく上回る署名数を集めましょう。

きらきら発電主催 再生可能エネルギー見学旅行会

日時=11月3日(土)~4日(日) 参加定員 25名 参加費=1万円

宿泊先=南三陸町歌津・清観荘 (南三陸町歌津田の頭 105-1)0226-36-2414

参加締切=定員25名に達した時 参加申し込みは既に20名に達しています

3日=泉加茂神社(午前7時45分出発)→長町病院(午前8時半)→気仙沼バイオマス発電(午前11時)→昼食(午後1時)→気仙沼市民の森風力発電所(午後2時半)→気仙沼大島架橋見学→南三陸町歌津(清観荘午後5時半)

4日=南三陸清観荘(午前8時)→登米市民オーナー発電所(午前9時)→おながわ市民共同発電所(1号機10時半・2号機)→昼食(12時半)→東松島市あおみな・復興多目的施設(午後1時半)→泉区加茂(午後3時半)→長町病院(午後4時半)

出発場所=午前7時45分 泉区加茂、泉病院加茂駐車場

午前8時30分 長町病院玄関前(仙台市太白区长町3-7-26)

見学予定地

おながわ市民共同発電所 第1号機(大六天展望台)第2号機(浦宿浜ホテル華夕美向い)

リアスの森バイオマスパワープラント 気仙沼市南町1-2-6、港町3-3 0226-22-7338

気仙沼市民の森風力発電所 気仙沼市川上395-10 0226-25-9221

登米市市民オーナー発電所 登米市迫町新田字東原17-3 千葉慶一さん

宮戸地区復興多目的施設あおみな 東松島市宮戸字川原5-1 0225-88-3997

きらきら発電・再生可能エネルギー見学会申込書

氏名	携帯電話	
住所		

FAXまたはメールにてお申し込みを FAX022-379-3777、hirohata3777@outlook.jp